



tearai.jp
2010年の成果レポートは
ウェブサイトで公開中!




SARAYA

100万人の手洗いプロジェクト

展示製品等の衛生製品の売上げの一部で、
アフリカ・ウガンダでの
ユニセフ手洗い普及活動を支援しています。

子どもたちの命を守る手洗いを、世界に広めたい。
サラヤ・ユニセフ支援プロジェクトは2年目へ。

We Support
SARAYA 



Terumo Medical Pranex®

— 知のコラボレーション —



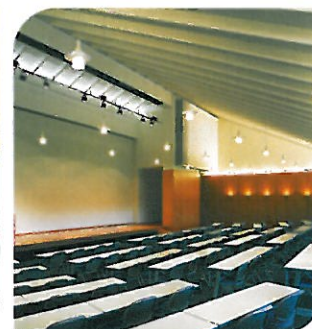
オペ室



ホスピタルスタジオ



人間工学ラボ



大研修室

人にやさしい医療の創造と普及へ

テルモメディカルプラネックスは、医療の技術とテルモのモノづくりの融合から
新たな価値を生み出す、知のコラボレーションの拠点です。

最先端の設備と「開発」「検証」「研修」「連携」「交流」の機能を持つこの施設で、
医療を支える皆様とともに未来に向けた活動を展開していきます。



WHOへの人的貢献を推進しよう

| | |
|--|---|
| <p>新居合同税理士事務所 代表税理士 新居 誠一郎</p> <p>〒546-0002 大阪市東住吉区杭全1-15-18 Tel 06-6714-8222 Fax 06-6714-8090</p> | <p>岩本法律事務所 弁護士 岩本 洋子</p> <p>〒541-0041 大阪市中央区北浜2-1-19-901 サンメゾン北浜ラヴィッサ9F Tel 06-6209-8103 Fax 06-6209-8106</p> |
| <p>医療法人 光陽会 小森内科 院長 小森 忠光</p> <p>〒558-0011 大阪市住吉区苅田7丁目11番10号 平元ハイツ 1F Tel 06-6696-1171 Fax 06-6696-1173</p> | <p> 塩野義製薬株式会社 代表取締役社長 手代木 功</p> <p>〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目1番8号 電話 06-6202-2161 FAX 06-6229-9596 URL: http://www.shionogi.co.jp/</p> |
| <p>株式会社 松屋タワー 代表取締役 任 書正</p> <p>〒542-0067 大阪市中央区松屋町3番23号 松屋タワー2F Tel 06-6761-1961 Fax 06-6765-1136</p> | <p>MEDICA DENTAL CLINIC Dojima Implant Center 歯科医師 内藤 真次</p> <p>〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-19 堂島イーストビル2F Tel 06-6442-4618 (水曜日)大阪市東住吉区東田辺3-26-32</p> |
| <p>宗吉勝正税理士事務所 税理士 宗吉 勝正</p> <p>〒540-0036 大阪市中央区船越町2-1-11 藤本興産ビル3F Tel 06-4793-0330 Fax 06-4793-0331</p> | <p>医療法人 行岡医学研究会 行岡病院 理事長 行岡 正雄</p> <p>〒530-0021 大阪市北区浮田2-2-3 Tel 06-6371-9921 Fax 06-6371-4199</p> |

●社団法人 日本 WHO 協会 事務局だより

過日、さだまさしさんの「風に立つライオン」をきき、みなさんに紹介しようと思いました。日本に残した恋人から届いた結婚のあいさつ状を受けて、アフリカの僻地医療に携わる医師柴田紘一郎さんの返事を歌詞にした曲です。感銘を受けたさださんが昭和62年に、柴田さんを、雪を背景に立つライオンになぞらえて作詞作曲されたそうです。こちらで聴けますよ。 <http://www.youtube.com/watch?v=TTYZn1EVW10>

あなたも、地球をキャンパスに、人生を描いてみませんか。あなたを待っている人が、世界のあちらこちらにいますよ。風に立つライオンとして、世界を駆け巡る若き日本人が増えることを望んで、日本 WHO 協会は、国際保健の場で活躍を目指す方々を応援しています。

前号 (第46号 夏号) のあらまし

震災特集

東日本大震災で被災した方々の健康を守る 中村 安秀
 東日本大震災対応で初動させたJMAT
 (Japan Medical Association Team) 石井 正三
 「東日本大震災におけるAMDAの活動」
 ～宮城県・岩手県からの報告～ 菅波 茂
 「東日本大震災におけるHuMAの活動」
 ～宮城県南三陸町からの報告～ 杉本 勝彦
 東日本大震災におけるユニセフの日本支援 安田 直史
 日本ユニセフ協会による
 東日本大震災支援活動に携わって 西原 三佳
 支援の言葉にかえて マイケル・ライシュ

前々号 (第45号 春号) のあらまし

エイズ問題に思う—WHOとのご縁 島尾 忠男
 WHO グローバルフォーラム「都市化と健康」に参加して 関 淳一
 講演録 フォーラム「WHO と日本」
 第2部 ～WHO への日本の貢献～
 「WHOが期待する人材」 遠藤 弘良
 講演録 日本WHO 協会第1回禁煙セミナー
 「我が国のたばこ規制の現状と課題」 大島 明
 「社内禁煙の取り組み 事例紹介」 藤原 裕和
 「シャープ健康保険組合の禁煙の取り組み」 玉井 洋三

jaih-sとの合同フォーラム

世界の子ども達(未来)へ、僕らができること
 ～世界の子どもの健康を守るには～

講師:大阪大学大学院教授 中村安秀先生
 四街道徳州会病院 国際協力部 部長 黒岩宙司先生
 日時:12月3日(土) 13:00～ 会場:大阪市立大学医学部
 参加費:500円(資料作成費) 共催:jaih-s/(社)日本WHO協会

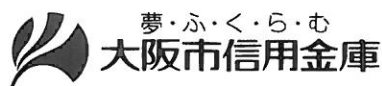


jaih-s (通称ジャイフエス: Japan Association for International Health-Student Section: 日本国際保健医療学会・学生部会)とは、学生を対象に「国際保健に関わる人材育成」に取り組んでいる学生団体です。全国にいる国際保健に関心を持つ様々な分野の学生に対して、地域格差のない情報や機会の提供を行い、世界で活躍できる人材を育成することをもって日本及び国際社会に貢献することを目指しています。

広告

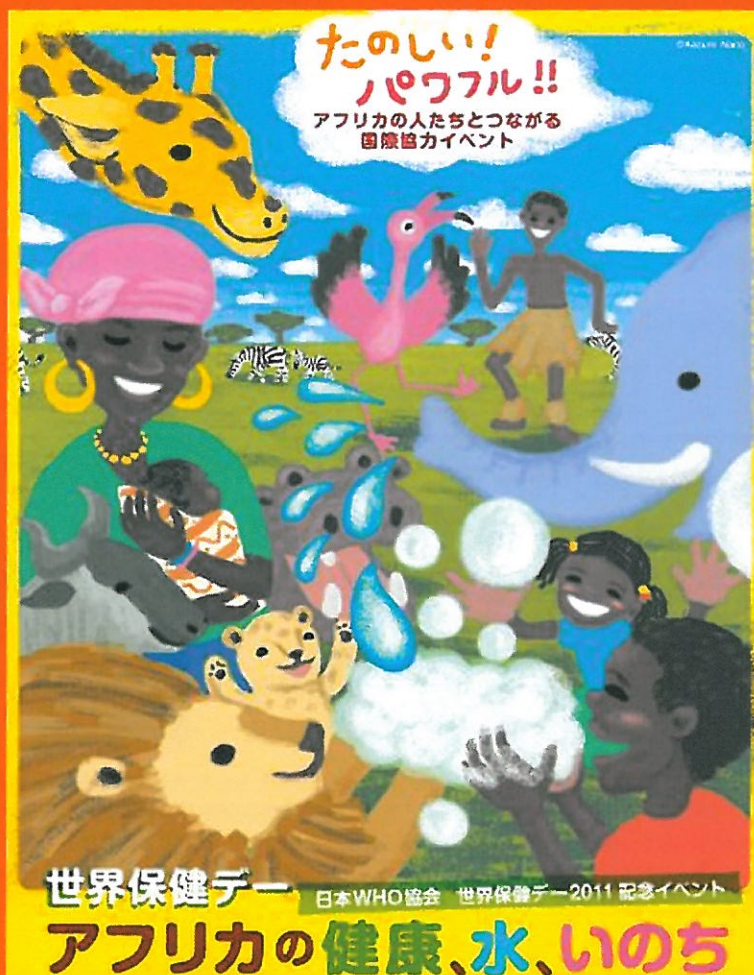


この街で頑張るお客さまのおそばに。



本店/〒541-0041 大阪市中央区北浜2-5-4 TEL. (06)6201-2881(代表)
 大阪市内全24区に店舗(府下全57カ店)を有する唯一の地域金融機関です。
 インターネットアドレス <http://www.osaka-shishin.co.jp/>

平成23年11月1日現在



グローバルな視野から健康を考え、国の内外で人々の健康増進につながる諸活動と WHO 憲章精神の普及活動を展開しています。私たちの活動に賛同し、継続的ご支援頂ける方のご入会をお待ちしています。

| 会員種別 | 年会費 | |
|--------|----------|---------|
| 正会員 個人 | 50,000円 | |
| 正会員 法人 | 100,000円 | |
| 個人賛助会員 | 1口 | 5,000円 |
| 学生賛助会員 | 1口 | 2,000円 |
| 法人賛助会員 | 1口 | 10,000円 |

※（社）日本WHO協会推奨商品等の禁止について
 当協会では、特定の商品やサービスについてその品質性能等をWHOに関連付けて評価・認定・推奨するような活動は一切行っておりません。また、会員に対しても倫理規定を設け、当協会名を利用して消費者に誤認を与えるような商品販売・広告等の営業活動を行うことのないよう周知徹底いたしております。もし、当協会が関与したかのような事象にお気づきの場合は、事務局までご一報下さい。 社団法人日本WHO協会

機関誌 目で見ると WHO 第47号

2011 秋号 平成23年 10月25日 印刷
 平成23年 11月 1日 発行

編集者 松浦 成昭 中村 安秀
 発行者 関 淳一
 発行所 (社) 日本 WHO 協会
 〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8
 大阪商工会議所ビル5F
 TEL 06-6944-1110 FAX 06-6944-1136
 E-Mail info@japan-who.or.jp
 URL http://www.japan-who.or.jp/
 印刷 大光印刷株式会社 TEL 06-6714-1441

無断転載お断りします